学校だより
えぞふじ
令和8年11月2日(月)
喜茂別町立
喜茂別小学校
第　8　号
2026 NOVEMBER 11

「学芸会」から「学習発表会」へ

校長　古　館　昭　仁



今年の秋は北海道らしい冷涼な期間が多くあり、９月から１０月にかけての紅葉はとても鮮やかで見事でした。１０月後半になると木々の葉もすっかり落ち、野山もいよいよ雪の季節を待つ時期となったように感じられます。

さて、２４日には、今年度の学習発表会を行いました。例年より２週間遅い開催となり、寒さが心配されました。当日はいつもより早めに暖房を入れるなど準備をしましたが、時間帯によっては寒さを感じられた方もいらっしゃったかもしれません。そのような中、保護者・ご家族の皆様をはじめ、来賓、地域の方々など、大変多くの皆様にご観覧いただきましたことに、心より感謝申し上げます。

今年度から、名称を「学芸会」から「学習発表会」に変更しました。

一般的に、「学芸会」は劇や合奏など、芸術的な発表を中心とした行事、「学習発表会」は日頃の学習の成果を多様な形で発表する行事とされています。

本校では、昨年度まで「学芸会」という名称を使用していました。しかし、ここ数年の発表内容を振り返ってみると、各教科や総合的な学習の時間など、日頃の学習で学んだことを、劇や歌、楽器演奏、ダンス、発表など、さまざまな形で表現する内容が中心となっていました。また、本校では学習発表会のねらいの一つを、「日常の学習を総合的に生かし、発表する場とし、教職員・児童・保護者の共通理解を図る場とする。」としています。

こうした実態やねらいを踏まえ、今年度から名称を「学習発表会」に変更することにしました。

「学芸会」という名称には、「何か芸術的な出し物を見せなければならないのではないか」というイメージもありました。しかし、「学習発表会」とすることで、国語、算数、理科、社会、音楽、体育、図画工作、総合的な学習の時間など、日頃の学習の成果を、歌や楽器演奏、ダンス、群読、劇、プレゼンテーションなど、それぞれの学年に合った多様な方法で表現していくという方向性が、より明確になったと考えています。

今年度も、１年生は学校生活の中でできるようになったこと、２年生は生活科や国語の学習を生かした劇や歌、ダンス、３年生はイトウについての総合的な学習や日頃の学習、４年生は「歴プロ」の皆さんに学んだ喜茂別鉱山、５年生は宿泊学習を中心に社会科の情報学習、６年生は社会科の歴史学習など、それぞれの学年で学んできたことを生かした発表となりました。

そして、何より素晴らしかったのは、どの学年も決められた台本をそのまま演じたのではなく、担任を中心に教職員と子どもたちがアイデアを出し合い、話し合いながら創り上げていったことです。台本づくりや演出、道具や衣装づくり、スクリーンに映す動画の作成などにも、自分たちで工夫しながら取り組みました。

児童公開日を経て、学習発表会当日まで、「もっとよいものにしよう」と、それぞれの学年が努力を積み重ねてきました。その成果が十分に発揮され、子どもたちと教職員の一体感が感じられる、素晴らしい学習発表会になったと思います。

そして何より、会場の皆様からいただいた温かなご声援と大きな拍手は、子どもたちにとって大きな喜びであり、自信にもつながったことと思います。

「学芸会」から「学習発表会」へ――。

名称は変わりましたが、子どもたちが仲間と力を合わせ、一つのものを創り上げることの大切さは変わりません。そこに、日々の「学び」をより一層大切にするという意味を加え、これからも本校らしい学習発表会を、子どもたちとともに創り上げていきたいと思います。

今回の学習発表会で得た成果を、これからの教育活動にしっかりと生かしてまいります。ご来場いただき、温かく見守ってくださった皆様、本当にありがとうございました。

本年度の重点目標

主体的に学び対話を通して思考を深める力の育成
～意欲と優しさをあわせもつ子～

大自然に囲まれた学び舎にふさわしい「きもべつの子」を共に育てましょう！

SCHOOL ART FESTIVAL 学習発表会







10月24日（土）開催の学習発表会には、保護者の皆さまをはじめ、多くの地域の方々にお越しいただきました。

今年度から「学習発表会」と名称を改め、日頃の学習の成果や子どもたちの成長した姿を伝えることを大切に各学年で発表をつくり上げてきました。

当日は、クイズへのご参加や温かい拍手、笑い声に後押しされ、子どもたちは発表の手応えや達成感を味わうことができたようです。お忙しい中、ご来校いただき、誠にありがとうございました。

今後も、本番での経験はもちろん、準備や練習を通して培った力を日々の学校生活につなげられるよう、教職員一同、子どもたちを見守り励まして参ります。

SWEET POTATO DIGGING さつまいも掘り体験　～柳川農園にて～

地域の柳川さんのご厚意により、さつまいも掘り体験をさせていただきました。昨年度は1･2年生を対象にご招待いただきましたが、今年度は全校児童が体験できるようにと、春からたくさんの苗を植え、大切に育ててくださいました。



土の中から予想以上に大きなさつまいもや、ユニークな形をしたさつまいもが顔を出すたびに、子どもたちからは大きな歓声が上がりました。友達と収穫の喜びを分かち合いながら、笑顔いっぱいの楽しい時間を過ごすことができました。

さらに、お土産としてたくさんのさつまいももいただき、子どもたちは大喜び。地域の方の温かなご厚意に触れ、実りの秋を満喫する貴重な体験となりました。

子どもたちのために素敵な機会を設けていただき、本当にありがとうございました。

いじめアンケートの結果から

第2回目のいじめ調査を全校児童を対象に行いました。「嫌な思いをした」という回答が12件ありました。昨年度よりも件数が増えており、学校としてはこの結果を重く受け止めると共に、子どもたちが自分の困り事を教師に伝えられている表れの一つとも捉えています。しかし、誰にも相談できず、一人で悩みを抱えている子どももいるかもしれません。本校では、学校生活への満足感や友達との関係を把握するQ-Uアンケートも実施し、子どもたちの様子を多面的に捉えるよう努めています。

いじめは決して許されるものではありません。今後も、声にならない思いにも目を向け、一人一人に寄り添いながら、安心して過ごせる学校づくりに努めてまいります。



お子さんの様子で気になることがありましたら、小さなことだから…と思わずに、いつでもお知らせください。

MEET OUR TEACHER! 新しい先生の紹介

10月より、養護教諭の渡邉さくら先生が産前・産後休暇に入り、代わって佐藤ひろみ先生が着任しました。
子どもたちが安心して元気に学校生活を送れるよう、保健室から健康と安全を支えていただきます。

新しく仲間入りした佐藤ひろみ先生を、どうぞよろしくお願いいたします。

養護教諭　佐藤ひろみ先生



渡邉さくら先生の代替をすることになりました、佐藤ひろみと申します。

若い頃、喜茂別中学校と喜茂別高校に勤務していたことがあり、当時の生徒さんが保護者になっていたりと、うれしいご縁に恵まれています。

短い期間ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

11/12(木)の下校時刻が変わります。

11/12（木）は町内小中学校の研修会のため、**給食後12：40**に下校となります。バス通学の児童は、ハイヤーでの下校となりますので、バス時時刻表をご確認ください。

AWARD 町長杯子ども川柳大会

昨年度から「**町長杯子ども川柳大会**」が行われています。

たくさんの応募の中から**町長賞に6年生の松岡千菜津さん、短歌会賞に3年生の大西泰生さん、2年生の松本夏凛さん**が入選しました。おめでとうございます。